



岡山市連合町内会会報

第39号

令和4年9月発行

発行人：永見 勝 編集委員長：小野大作

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索



第39号の発行に寄せて



岡山市連合町内会

会長 永見 勝

新秋の候、町内会関係各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から各地域の住民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくり、ならびに地域の活性化を目指し、それぞれの団体と共に日々ご活躍いただき、心より感謝申し上げます。

私儀、昨年6月に岡山市連合町内会会長という大役に就任し1年余りたちました。昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた事業の変更や縮小を余儀なくされましたが、皆様のご指導、ご協力により少しずつではありますが前進できたと思っています。

今後も、岡山市連合町内会や各地域の活性化に繋がるよう、各種の事業を推進してまいりたいと思います。

さて、今年度の事業ですが、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが不透明な状況が続いていますが、感染対策を徹底したうえで3年ぶりに各学区・地区連合町内会会長の皆様にご参集いただき定期総会を開催することができました。

地域住民の多様なニーズに的確に対応すべく、これまで以上に、会員の資質向上への取り組み、友好団体や姉妹都市との交流、行政、教育、産業界などの各種団体との交流、連携に努めてまいります。

また、今年度は岡山市連合町内会創立60周年という節目の年になります。記念事業として、来年2月に60周年を記念した式典の開催と記念誌の発行を予定し重点事業として準備を進めているところです。

いまだにコロナ禍は収束に至っていませんが、このような状況でも、安全・安心な地域社会の形成、構築、維持を目指し、計画に基づいて着実に事業を推進してまいります。

終わりになりますが、皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、併せて町内会、連合町内会活動へのご協力をお願いし、会報発行のご挨拶とさせていただきます。



定期総会会長あいさつの様子

会報第39号 目次

第39号の発行に寄せて	1	岡山市電子町内会について	6
令和4年度定期総会概要	2	岡山市連合町内会の動き	7
役員の選任	4	岡山県自治会連合会の動き	
青森県十和田市町内会連合会との交流会	4	全国自治会連合会の動き	
防災コラムその2（堤防はなぜ決壊する）	5	漢字クイズ	8
地縁による団体（自治会）功労者に対する叙勲について	6	編集後記	8

令和4年度 定期総会概要

岡山市連合町内会は、令和4年5月27日午前10時からメルパルク岡山において、市内学区・地区連合町内会会長等の出席のもと、令和4年度定期総会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度、令和3年度の定期総会は書面による開催であったため、今年度は、会場を広く換気を行い、事前に議案等の説明資料を出席者に送り会議の時間短縮を図るなどの感染対策を徹底し、3年ぶりの開催となりました。

はじめに、永見勝会長があいさつを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあった方々に対し、表彰状、感謝状及び記念品の贈呈が行われました。

会長表彰

【10年以上学区（地区）連合町内会長の職にある方又はあった方】

竹枝学区連合町内会	入野 誠
平井学区連合町内会	那須 和夫
彦崎学区連合町内会	橋本 進

【15年以上単位町内会長の職にある方またはあった方】

磨屋町町内会	前田 眞澄
津島みどり町内会	和田 悌二
三野公園団地町内会	吉田純一郎
ウィン北方町内会	金万 奉正
西京町町内会	加地 春光
駅前町一丁目岡山駅前町内会	高塚 健作
西島田町町内会	齋藤 清志
七軒町町内会	岩藤 清衛
弥生町町内会	白神 憲一
平野グリーンハイツ町内会	河本 信一
庄田町内会	坪井 茂
入野平井区	北 幸彦
門田屋敷本町町内会	宰相 瑛
小橋中納言町町内会	赤松 伸一
長岡森本町内会	森本 幸孝
東四御神町内会	多賀 克充
若葉町町内会	中山 辰廣
築港新町東町内会	井上 實
西市野田町内会	河野 実
西市樋守町内会	水田 一弘
南之町第1町内会	同前 壯吉
門前町内会	津下 俊男
内尾中町内会	阪本 康己
川張町内会	岡 忠義

会長感謝状

【5年以上学区（地区）連合町内会長の職にあつて退職された方】

高島学区連合町内会	西崎 英雄
南輝学区連合町内会	渡邊 邦弘

ご臨席いただいた大森雅夫岡山市長、和氣健岡山市議会議長から祝辞をいただいた後、議案の審議に入りました。

- ①令和3年度事業報告
- ②令和3年度収支決算報告及び監査報告
- ③役員の承認
- ④令和4年度事業計画（案）
- ⑤令和4年度収支予算（案）
- ⑥その他

慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認されました。



表彰者記念撮影

令和4年度事業計画

岡山市連合町内会は、令和4年度事業計画を次のとおり定める。

岡山市連合町内会は、包括的な住民自治組織であり、地方分権型社会を形成する究極の基盤である。平穏で安らぎのある良好な地域社会の維持及び形成に向けて、地域活動を推進し、行政との協働による魅力溢れる「まちづくり」を推進し、政令指定都市岡山の発展に寄与しているところである。

このため、安全・安心ネットワークの代表者を、岡山市学区・地区連合町内会会長が務めることが有効適切な活動の推進につながるものであり、当会が創立以来実施している安寧な地域社会の構築に向けた地域の実情に即した運動を引き続き展開していく。

先の東日本大震災や西日本豪雨災害等の自然災害を教訓として、地域の実情に即した防災対策と自主防災会組織率の向上に可及的速やかに取組むことが肝要であり急務である。このほか、すべての住民が安心して暮らせるコミュニティづくりや犯罪のない岡山市の実現に寄与できるように努める。

また、姉妹提携や友好提携を結んだ自治会、組織をはじめ、他の住民自治組織との交流により、課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。具体的には次の事業を推進する。

1 岡山市連合町内会の組織としての取組み

①岡山市連合町内会の地位の向上

「市民憲章」を尊重し、地域を束ねるリーダーとしての自覚をもち、「平穏で安らぎのある地域社会」「思いやりと譲り合いの心を育む地域社会」の構築と、地縁組織の連合体としての役割を果たすべく全市的な視野での情報交換や広報活動を展開するとともに、行政等との協働による課題解決のために、必要に応じて関係機関と折衝する。

②魅力溢れる「まちづくり」や大型イベントへの参画

岡山県、岡山市等の各種審議会等へ委員を派遣し、住民生活に直結する諸問題について包括的住民自治組織の代表として、意見を開陳するとともに、岡山市区づくり推進事業審査会委員としても積極的に取組み、区制による都市内分権型社会の推進に向けて中心的な役割を担う。民意を反映するのは町内会（自治会）であるとの自覚をもって活動を展開する。

③会員の資質向上についての取組み

地域を統括、調整するリーダーとしての見聞を広めるため時宜を得たテーマにより先進都市の行政や住民自治組織の活動状況等の視察を行うとともに、地域住民の多様なニーズに的確に対応できるよう研鑽に努める。

④市長、市担当部局との懇談

地域課題の解決に向けて、行政と意見交換を行い、町内会と行政との相互理解と協力関係のより一層の充実を図る。

⑤産学官及び各種団体との交流・連携

幅広い視野から地域づくりのリーダーとしての活動を行うため、行政、産業界、教育界及びボランティア組織などの各種団体との交流、連携を推進する。

⑥他自治会との協同

姉妹交流提携及び友好交流提携を結んでいる自治会や組織の他、全国自治会連合会や岡山県自治会連合会加盟をはじめとする他の自治会との絆を深めるとともに課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。

⑦広報活動の充実と市民情報化の推進

岡山市連合町内会会報を発行し、当会の事業活動の広報に努める。

また、ICT推進専門委員会を核として、市民情報化及び電子町内会の拡大推進を図る。

⑧町内会、自治会への加入促進活動

昨今、町内会等への加入率が、やや低下傾向に推移していることに鑑み、魅力ある町内会活動をホームページ等に紹介するとともに、他団体との連携を強化し未加入者への加入促進活動を促す。

⑨岡山市町内会長等懇談会の開催と各区連絡協議会等との連携強化

当会の活動状況等を広く広報し、岡山市内の町内会役員等との情報交換及び、相互の理解と連携を深めるために岡山市町内会長等懇談会を開催するとともに、各区連絡協議会等の活動支援を行う。

⑩各種専門部会の活動強化

当会の中に設置されている各種の専門部会の活動をより活発化させ、課題解決のために、岡山市連合町内会の考えとして発信する。

⑪顕彰の実施

会長表彰・感謝状贈呈の他、叙勲、総務大臣、全国自治会連合会会長表彰、岡山市有功表彰、県知事表彰及び市長表彰等の顕彰制度に幅広く推薦を行い、功績を讃える。平成22年度創設した「れんげ賞」も継続する。

⑫岡山市連合町内会創立60周年記念事業の実施

令和4年度岡山市連合町内会の重点事業として取組み、記念誌を発行する。

2 行政と連携したまちづくりの取組み

①子ども・子育て支援

地域の実情に合った保育や教育について、スピード感を持ってサービスが提供されるよう、積極的に行政への申し入れを行う。

②防災・防犯活動

防災訓練を各地域で積極的に実施するとともに、地域の防災対策を熟知した町内会において災害時の避難場所への誘導法や安否確認方法について情報を共有し、災害被害を軽減する対策を検討する。また、高齢者に対する特殊詐欺等、防犯に対応する活動を検討する。

防災士養成講座の受講者推薦を積極的に行う。

③交通対策

交通の拠点都市である岡山市の公共交通のあり方について、地域の代表として積極的に意見を出しながら、人にやさしい交通のあり方を考え、地域における交通安全のための各種活動に幅広く取組んでいく。

④男女共同参画社会の推進

女性が町内会の役員として活動しやすい環境づくりについて男女共同参画専門部会において検討する。

⑤協働のまちづくり条例の推進

地域の実情を把握している学区・地区連合町内会が、地域内で行っているESD活動等の地域活性化や課題解決への活動について、行政等と協力して支援を行う。

⑥行政との連携強化

上記の項目以外の地域課題に関しても、解決に向け積極的に行政との意見交換や申し入れを行い、一層の連携を図る。

3 その他

①「市民憲章」を当会発行の印刷物等に掲載し普及を図る。

②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対応を推進する。

③年度中途において、事業活動に繰り入れるべき案件が生じた場合は、協議の上執行する。
緊急を要する場合は持回り会議等において対処し、次の理事会等へ報告する。



定期総会の様子

■役員を選任

竹枝学区連合町内会 入野誠会長の退任に伴い、岡山市連合町内会の理事も退任されたため、6月27日に開催された理事会において、建部学区連合町内会 垣本広司会長が理事に選任されました。



理 事
垣本 広司（建部）

■青森県十和田市町内会連合会との交流会

令和4年6月7日（火）ピュアリティまきびにおいて青森県十和田市町内会連合会役員等との交流会を開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な催事が中止、縮小になっていましたが、感染の状況に縮小の兆しがあり、青森県十和田市町内会連合会の皆様も来岡されるということで、感染対策を講じた中で実施することができました。

午前中は相互に市や組織の状況話しながら、協働のまちづくり、町内会の加入対策、まちづくり等への支援、視察研修の内容、行政や他団体との懇談、全国自治会連合会や県自治会連合会への参加状況、会報の発行、交通安全の取り組みなど、多岐に渡る内容について情報交換を行いました。

特に町内会の加入対策は、全国的にも加入率が減少傾向にあり、加入に向けての広報活動など、お互い抱えている問題点に共通の内容が多く、大変有意義な時間となりました。

午後からは、岡山市役所の会議室に場所を移し、岡山市電子町内会の活動事例などについて、ICT専門部会の委員の皆さんに説明していただきました。

岡山市連合町内会
副会長 那須 和夫



交 流 会

十和田市町内会連合会の皆様は岡山に一泊し、翌日帰られるということでお見送りしました。

町内会の活動やさらなる活性化には、他の地域や組織との交流、連携は不可欠であると思います。コロナ禍の状況であっても可能な限り推進していきたいところです。



交流会の様子



提供していただいた資料

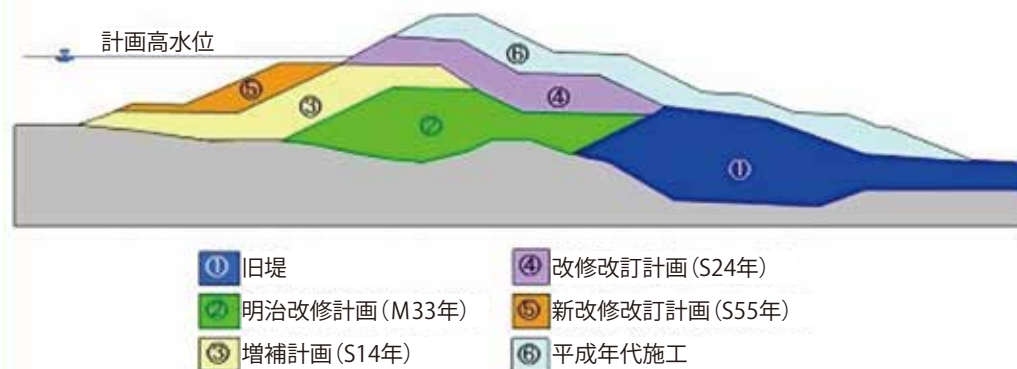
■防災コラム

その2（堤防はなぜ決壊する）

吉備学区連合町内会 会長 西村 輝
岡山大学 非常勤講師（地盤防災工学）



皆さんは堤防の内部にどのような土が使われていると思いますか。実は誰も知らないんです。その昔、河川が氾濫する度に地域の人々が土を盛りヨイトマケで締固めて築堤してきた歴史が有ります（図－1参照）。



図－1 築堤履歴の変遷イメージ

今の様にダンプで良質な土を運んだり、重機転圧の術がなかった時代には、堤防に桜並木を植え、花見客が歩いて締固め効果を期待したという一説が有ります。

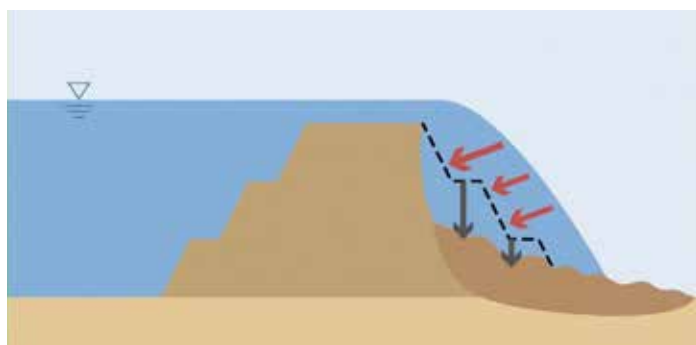
河川管理者は堤体の内部構造を把握するため数 km 毎にボーリング調査等を行っていますが、数 km が同一性状とは考えにくいと思います。しかし、河川延長数十 km から数百 km にも及ぶ長さを詳細に調査する事は現実的では有りません。

堤防が決壊するメカニズムは大きく5パターン存在します。

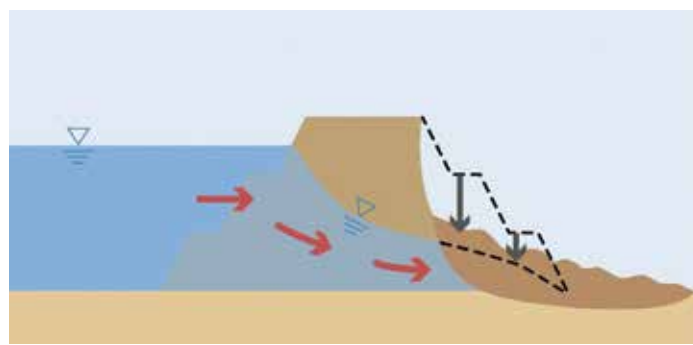
1. 越 水 河川水位が堤防高さを超えて流れ出す現象（図－2参照）
2. 浸 透 河川水が堤体内に浸透して堤体の強度を減少させる現象（図－3参照）
3. 洗 堀 河川水の勢いで堤体の土が洗い流される現象（図－4参照）
4. みずみち 堤体内の構造物との隙間を水が流れる現象
5. 液 状 化 地震動により堤体地盤が液状化する現象

この中でも、越水破壊が決壊原因の大部分を占めています。また、越水が起こると堤防はほぼ決壊します。しかし、土のうを積んで越水さえ食い止めれば決壊を防げると言えます。堤防が決壊すると、家の二階付近まで水に浸かってしまいますが、決壊を防げれば内水氾濫被害で収まる可能性が有ります。

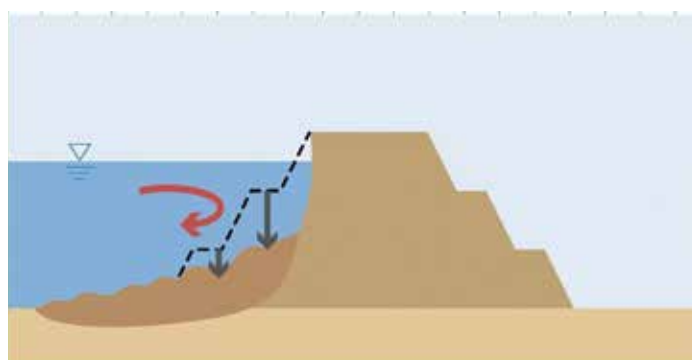
最後に、堤防を決壊させない地域活動が盛んになる事を期待します。



図－2 越水破壊



図－3 浸透破壊



図－4 浸食破壊

地縁による団体(自治会)功労者に対する叙勲

この度、図らずも令和4年春の叙勲に際し、「旭日単光章」の栄に浴し身に余る光栄と感激しております。これもひとえに地域の方、さらには町内会の皆様様の暖かいご指導、ご支援の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。平成14年に町内会会長に就任し、平成18年には、学区連合町内会会長と同時に岡山市連合町内会理事に就任、平成19年に常任理事、平成25年には岡山市連合町内会副会長に指名されました。その後は理事・会計を務め職務を遂行しております。長い間地域や学区の町内会のお世話をさせていただき、地方自治のあり方について行政と町内会との連携が非常に大事であるということを実感し、勉強させていただきました。

今後もより一層、精進してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

興除学区連合町内会
会長 池田 太郎



岡山市電子町内会について

岡山市電子町内会では、町内会、学区・地区連合町内会が独自のホームページを作り、地域のイベント・話題・防災情報などを掲載しています。

●町内会活動のデジタル化推進講習のお知らせ

電子町内会では、「町内会活動のデジタル化推進講習」を随時行います。

「なぜ、町内会がデジタルを使う必要があるのか?」「デジタルを使うなら、どうしたらいい?」など、町内会活動のデジタルについての講習を随時行います。

ご興味のある町内会さんは、岡山市役所市民協働企画総務課までご連絡をください。また、岡山市電子町内会のポータルサイトに内容を掲載していく予定です。

●電子町内会利活用コンテスト2022のお知らせ

今年も電子町内会利活用コンテストの開催の予定です。開催内容が決まり次第、岡山市電子町内会ポータルサイトに内容を掲載いたします。

利活用コンテスト過去の1位受賞

【フォト部門】

2018年



牟佐町内会
牟佐町内会もちつき大会

2019年



富山学区連合町内会
山水画の如く雪景色に佇む
名刹曹源寺本堂

2020年



操南学区連合町内会
昔ながらの田植えに挑む小学生

2021年



富山学区連合町内会
生育した稲は青田刈りして
正月飾りの材料に

【会報誌】

2018年



平井学区連合町内会

【自由テーマ】

2019年



牟佐町内会
「牟佐っ子」子ども教室

2020年



操南学区町内会
地域の歴史を伝える沖新田一座

2021年



富山学区町内会
学区内の池



詳しくは、岡山市電子町内会ポータルサイト

<https://townweb.e-okayamacity.jp/>

もしくは、岡山市市民協働企画総務課 086-803-1063 にご連絡ください。



岡山市連合町内会の動き

◎定期総会（5月27日）〈関連記事P2〉

◎常任理事会

第1回（4月15日）

議題 令和3年度事業報告他

第2回（6月13日）

議題 岡山市町内会長等懇談会について他

第3回（7月22日）

議題 今後の予定について他

第4回（8月29日）

議題 会員視察研修の詳細について他

◎理事会

第1回（4月22日）

議題 令和3年度事業報告（案）と収支決算（案）について他

第2回（6月21日）

議題 岡山市町内会長等懇談会について他

◎会計監査会議

（4月14日）（7月11日）

◎専門委員会

- ・組織のあり方検討委員会（4月22日）
- ・ICT推進専門委員会（6月29日）
- ・会報第39号編集委員会（6月30日）（8月22日）
- ・広告取扱等検討委員会（6月30日）

◎青森県十和田市町内会連合会との交流会（6月7日）

◎岡山市長との懇談会（8月25日）

◎受賞報告

◇岡山市連合町内会会長表彰（5月27日）〈関連記事P2〉

・10年以上学区・地区連合町内会長の職にある方またはあった方 …3名（表彰状）

・15年以上単位町内会長の職にある方またはあった方 …24名（表彰状）

・5年以上学区・地区連合町内会長の職にあつて退職された方 …2名（感謝状）

◇永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰（6月1日）

・岡山市関係…13名

◇春の叙勲（4月29日）〈関連記事P6〉

池田 太郎（興除）



永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰

岡山県自治会連合会の動き

◎定期総会（6月13日 書面開催）

・令和3年度事業報告及び収支決算報告・監査報告他

◎正副会長会議

（4月12日）



全国自治会連合会の動き

◎常任理事会

4月26日（Web開催）

・令和3年度事業報告について他

6月15日（東京都）

・令和3年度事業報告について他

8月19日（福山市）

・国に対する要望書について他

◎理事会

6月15日（東京都）

・令和3年度事業報告について他

8月19日（福山市）

・国に対する要望書について他

漢字クイズ

漢字の部品を組み合わせ、漢字二文字の熟語を作ってください。

例 日 + 日 + 日 + 月 + 立 = 明暗 (答え)

① 二 + 二 + 一 + 人 =

② ノ + 人 + 火 + 日 + 三 + 木 =

③ 百 + 一 + 八 + 立 + 豆 + 日 =

正解者の中から抽選で 10 名の方に粗品を進呈します。

〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉〒700-8544 岡山市北区大供一丁目 1 - 1
岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉令和 4 年 11 月 1 日 必着

〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

① 志・意・忠・怒・恥 部首：心(こころ)

② 早・景・星・時・旭 部首：日(ひ)

③ 畑・男・畜・界・異 部首：田(た)

など

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。



編集後記

今年は暑い夏でクーラーがフル回転していました。「おはよう」「おはようございます」登校する元気な子どもたちの声があちらこちらから聞こえてきます。

ここ 2、3 年コロナの影響で行事が中止となっていました。こうした中、地域の活性化や子どもたちの思い出に安全に気をつけて催し物が少しずつ行われるようになりました。

岡山市連合町内会もやっと定期総会が開催され役員も決まりました。会報誌も今の状況を知っていただくため、協力者や事務局のお力添えにより発行することができました。

今年連合町内会創立 60 周年を迎えます。お祝いの記念事業も計画されています。

コロナ終息を祈り、以前の楽しい行事ができることを願わずにはられません。

今年は「岡山城」がリニューアルオープンし、来

年は「芸術劇場」のオープンも予定されています。今後ともご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

【編集委員長】小野 大作

【編集副委員長】正保 弘行

【編集委員】長門 修二・多賀 克充
竹井 秋人・小林 泰三

